

カトリック大阪教会管区 カリタス大船渡ベース 地ノ森いこいの家 大船渡だより



地域のイベントや活動紹介

確実に進む復興と 大船渡市・陸前高田市の様子

震災から7年。壊滅的な被害を受けた被災地は、全国全世界からの援助を受けて、少しずつ少しずつ復旧復興してきています。

大船渡市は地元のセメント工場の協力のおかげで瓦礫の撤去が計画通りに行なわれ、その後仮設の商店が出来、かさ上げ工事が進み、その上に本設のホテル、商店街、会社が建設され、街は震災前とは全く違った風景となってきました。

仮設住宅もこの3月で終了。災害公営住宅もすべて完成して入居が住んでいます。JR 大船渡線は BRT (バス高速輸送システム) となり、鉄道の時よりも多い本数で運行しています。駅の数も震災前よりも増えました。津波で壊れた防波堤も再建工事が終了し、現在は岸壁と河川に防潮堤の工事が進んでいます。



陸前高田市は12メートルを超える防潮堤が出来、かさ上げ工事の真っ最中です。造成された高台に中心商店街が出来、その周辺にさらに商店が増え始めています。新しい道路も造られており、県立病院も完成し、3月から診察も可能になります。市立図書館も完成間近です。高台には住宅地が造成され、災害公営住宅も出来上がってきています。目に見える復興は確実に進んできていますが、被災した

大船渡市の元中心地の様子 (2018/3/11 撮影)



方々の「心の復興」にはまだまだ時間が必要です。そういった方々に寄り添い続けることがベースの使命と捉え、活動を継続していきます。



大船渡ベースの活動紹介

健康体操とレクリエーション in 下館下アパート

ボランティアさんの指導のもと、下館下アパートで健康体操とレクリエーションを楽しみました。初めにストレッチで体をほぐし、高齢者向けの筋トレをし、体を温めてから2人1組になり、自己紹介を交えたレクリエーションをしました。健康体操が始まる前は表情を固くしていた入居者の方々はだんだんと笑顔が増え、発する声も大きくなり、自然と互いの距離が近くなりました。

レクリエーションで盛り上がった余韻のまま、お茶っこをしました。戦時中の話、長く大船渡でサロン活動をしてきたボランティア団体がこの3月で活動終了する話が出る一方で、支援協議会から月に2回健康体操が始まる話もありました。

公営住宅では、同じ階の人でもほとんど顔を合わすことはなく、仮設住宅の方が人の気配があって良かったというお話をよく聞きます。サロン活動を通して、入居者さん同士の交流の場を増やし、お茶飲み仲間を増やせるよう働きかけていきたいです。

合同企画！草木染め体験

米川ベースとの合同イベントで、2月21日に草木染め体験が開催されました。染める生地はこちらで用意した物を使用しましたが、自分で何枚か用意してきた方もいらっしゃいました。



米川ベーススタッフの手ほどきの下、今回は2種類の手法で模様を付けました。輪ゴムで絞るとその部分が染まらずに同心円状の模様になり、色々な形、楓やトンボ等の木製の型を輪ゴムと木材で固定するとその型の模様ができます。外れないように輪ゴムを2重3重にしてしっかりと固定しました。染めるのには3種類の天然の染料を使い、色の濃い物が人気でした。準備ができた生地を加熱した染料に入れてしばらく色を付け、取り出して色が出なくなるまで水洗いし乾燥させると完成です。同じ型を使っても輪ゴムの締め具合等で染まり具合が変わり、様々な模様が出来上がりました。



乾かしている間にお茶っこをし、短い時間でしたが大船渡の方々と米川ベースの交流を楽しみました。

2年間を振り返って

東日本大震災が起こり、テレビで初めて見た被害状況の背景に、白と赤で塗られた煙突が見えたのが脳裏に残っていたのでしょうか。大船渡に着いた時、その煙突が目の前に現れ、不思議な縁を感じ、びっくりしました。菅原ベース長の話によると、津波前はこのセメント工場は老朽化し、撤退する寸前だったそうですが、津波後は瓦礫を焼いてくださり、大船渡の復興が早いのはこのセメント工場のおかげだそうです。本当に大船渡のシンボルだと思いました。

ともに寄り添い、寄り添われてきた大船渡での2年間。多くの方々と出会い、皆様方の温かさや前向きな姿勢が私に気づきを与え、貴重な体験をさせていただいたことに深く感謝申し上げます。ありがとうございました。これからも思いを通して「つながり」続けていきたいと思っています。感謝と祈りを込めて。

ボランティア登録者数

男性607人 女性1183人 ⇒ 合計1790人 ◆2月1日～2月28日 ボランティア数 男性:6名 女性:7名

ベースからのお知らせ

大船渡ベースでは、ベースのホールで開催する「サロン活動」が盛んです。お手伝いして下さるボランティアさん、大募集中です！

「手芸サロン」「ちぎり絵教室」「折り紙教室」「英語でティータイム」「歌っこのつどい」「ポッチャを楽しむ会」「抹茶サロン」などなど。

詳しくは、お気軽にベースにお問い合わせください。

カリタス大船渡ベース 地ノ森いこいの家

〒022-0002 岩手県大船渡市大船渡町字地ノ森43-2

電話・FAX: 0192-47-4737 (9:00~18:00)

急用時: 090-5666-1747

●Eメール: ofunatobase@gmail.com ●ブログURL: http://ameblo.jp/ofunatobase/